

冬期講習確認テスト講評(中3生)

●英語●

・中3選抜東大英語(3EJSS)

今回のテストの感触はいかがでしたか？選抜クラスの皆さんには、7～8割の得点をめざしていただきたいところでした。思うような点数が取れなかったという人は、この機会にもう一度テキストの基本例文を見直し、授業で学んだ要点を中心に復習しておきましょう。

【1】～【4】については、テキストで学習した内容を理解していれば全問正解をねらえる問題ですが、【2】空所補充や【4】並べ替え問題で失点してしまった人が多かったようです。間違えた問題は解き直し、どこが違っていたのか、何がわかれば正解できたのかを必ず確認しましょう。高校生になると、こういった基本的な問題の見直しをじっくり行う時間を取りにくくなっていくので、中学3年生の間に丁寧に復習しておくことが、今後の実力アップの鍵となります。

【5】の英作文の問題は該当の文法単元だけでなく、スペリングや時制・冠詞など、総合的な英語力が試されます。【1】～【4】はできていたのに【5】で大きく失点してしまったという人は、どこで減点されたのかをきちんと見直し、基本事項に返って知識を整理しましょう。

【6】読解問題の得点が低かったという人は、復習の際にはある程度時間をかけて一通り英文を読み直し、内容を理解した上で、もう一度設問に解答してみてください。

・中3英語(3EJS)

今回のテストでは、6～7割得点できていれば、重要項目がだいたい身についていると判断してよいでしょう。あまり得点が奮わなかった人は、この機会にもう一度テキストの基本例文レベルの基礎に戻って理解度の確認をしておいてください。

【1】～【4】については、テキストで学習した内容を理解していれば全問正解をねらえる問題ですが、【2】空所補充や【4】整序英作文で思うように得点できなかった人も多かったようです。間違えた問題は解き直し、どこが違っていたのか、何がわかれば正解できたのかを必ず確認しましょう。高校生になると、こういった基本的な問題の見直しをじっくり行う時間を取りにくくなっていくので、中学3年生の間に丁寧に復習しておくことが、今後の実力アップの鍵となります。

また、後半の選択問題では、【8】の和訳は比較的よくできていました。減点となった箇所はきちんと見直し、正しく解釈できるようにしておきましょう。

得点が伸びなかったのが【7】の整序英作文です。【4】とは異なり日本文が付されていないので、文を組み立てるにあたって迷った部分があったかもしれません。今後、このような応用問題にもうまく対応できるよう、復習をしておいてください。

●数学●

・中3選抜東大・医学部数学(3MJSS)

今回のテストでは、【1】指数・対数の計算【2】微分法(計算)【3】積分法(計算)【4】指数対数の応用【5】対数を含む関数と微分法【6】対数関数の微分積分、を出題しました。

【1】は指数法則と対数の性質を用いた計算問題でしたが、比較的よくできていました。対数の底の変換公式は、公式の活用と共に、なぜ公式のように変換できるのかを復習しておきましょう。

【2】は本科2期確認テストの範囲でしたが、まだ合成関数の微分を使いこなせていない人がいました。中学入学以来の「ルール通りに処理を行う」という基本の延長上にあるものです。自分が思い込みをしていないかを1行ごとに確認しながら処理をするようにして下さい。

【3】積分法の計算ではやはり置換積分の理解が不十分のようで、かなり正答率が低かったです。これができていないと他の問題でも失点してしまうので、点数が出ないということになってしまいます。積分は微分の逆算なので、「微分して元に戻るのか」を必ず確認すればミスに気づけます。そう言った作業を普段の演習から必ず行う習慣をつけましょう。そうでないと時間制限のある試験ではまずうまくいきません。計算の精度を高める意識を日頃から常に持つようにしましょう。

【4】は指数・対数の応用問題で、(1)(2)は式の値を求める問題、(3)は対数を含む不等式の問題でしたが、よくできていました。計算だけで処理できる問題ではないので、しっかり振り返りをしておきましょう。

【5】は対数を含む関数で置き換えを用いて、3次関数のグラフを考える融合問題でした。設問の指示に沿って、(1)で置き換えられれば、微分法の問題として解き進められていました。グラフを描きながら方程式の解を考えていくことが重要なので、復習しておきましょう。

【6】では(1)の曲線外の点を通る接線の方程式を求めるところができていませんでした。ここが違ってしまうとそれ以降の得点はできません。この接線を求める操作は微分法で最も基本となる動作の1つですから、本科でも今回の講習でも繰り返し扱ってきたものです。できなかった人は必ず復習してマスターして下さい。

・中3数学(3MJS)

【1】は三角比が関わる種々の計算問題でした。よくできていましたが、満点が取れるようにしておきたいところです。

【2】は立方体を題材とした空間図形の問題でした。立体の扱いには慣れていない人も多いと思いますが、それゆえに大学受験でも狙われやすいところです。しっかり復習して考え方をつかんでおきましょう。

【3】は場合の数の基本的な考え方を問うものでしたが、よくできていました。【1】同様、こういった基本的な計算は確実にできるようにしておきましょう。

【4】は街路を題材にした確率の問題で、類題の経験もあったかと思います。できなかったところはしっかりと復習し、「なぜこのように計算すればできるのか」という考え方を身につけるようにしましょう。